

# 果樹経営支援事業 先導的取組支援事業

## 支援 system マニュアル (簡易版)

(令和8年4月一部変更)

○令和7年度事業運用改善点(ポイント)はP13からご覧ください。

○生産拡大特別枠は、P21からご覧ください。

○令和8年度事業運用改善点(ポイント)はP23からご覧ください。

### 公益社団法人 福島県青果物価格補償協会

〒960-0231 福島市飯坂町平野字三枚長1番地1

Tel (024) 554-3567 Fax (024) 554-3055

Email [info@f-karen.or.jp](mailto:info@f-karen.or.jp)

URL <https://www.f-karen.or.jp>

大切なあの人へ花束を  
毎日くだもの  
たっぷりの野菜



# 本支援 system の特徴

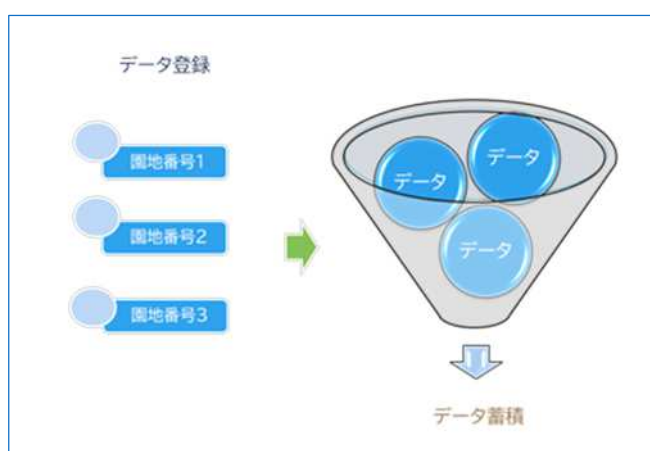
本支援システムは、産地協議会の支援対象者ごとにデータ入力・管理を行い、産地協議会から都道府県法人への申請、報告などを効率的に行うために作り上げられたものです。品目別集計や事業種別集計も自動化されていて、集計ミスを減らす設計となっています。支援対象者等への添書につきましても、対応します。

また、翌年次にわたって支払い請求を行う産地協議会では、特に威力を発揮します。

## 01 概要のイメージ

エクセル(VBA)で蓄積されたレコードから、各種集計表及び文書の差込印刷(プリントアウト・PDF)を行います。

果樹経営支援対策事業と 果樹先導的取組支援事業は、基本的に同じ操作でデータ登録や資料作成が行うことができます。



# 起動・終了

本支援システムによる効率化は、エクセルのマクロにより実現されています。そのため、マクロの有効化(コンテンツの有効化)を必ず行って下さい。

## 01 支援 system 起動

【支援 system 起動】ボタン  
メイン MENU が展開します。



## 02 保存

内容の登録・変更を行った場合は、  
必ず【上書保存終了】ボタン

別に名前を付けて保存する場合  
(例:協議会別)は、【別名保存終  
了】ボタン

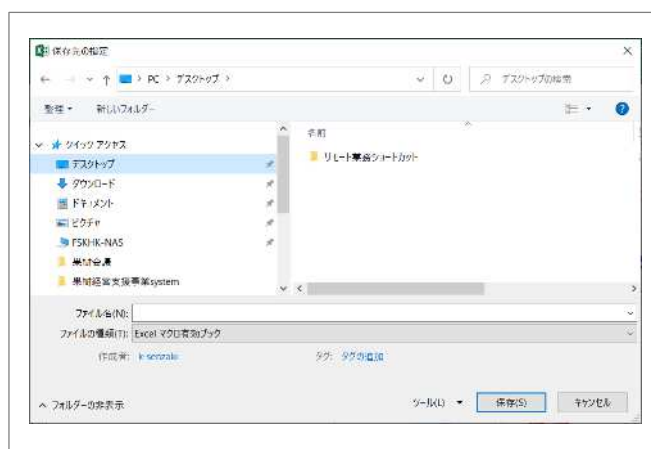
○保存先の指定・・・

○ファイル名・・・○○○果樹産地協  
議会(令和○年度○次)

○ファイルの種類・・・Excel マクロ  
有効ブック

県協会にデータ提供を行う際は、  
【協会送信データの保存】ボタン

「データ蓄積」及び「データ蓄積 2」  
シートを別に保存することができますので、名前を付けて保存し、送  
信時に添付ファイルとして活用で  
きます。



# メイン MENU

メイン MENU の画面左側が処理等の項目、画面右側が様式関係の項目となっています。

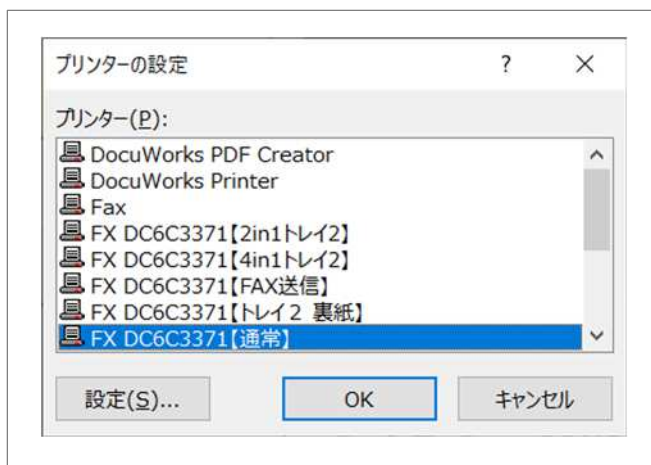
## 03 メイン MENU



## 04 プリンターの設定

【プリンターの設定】ボタン

プリンター選択のダイアログボックスが表示されますので、通常印刷、PDF(Microsoft Print to PDF)で、名前を付けて印刷保存ができます。

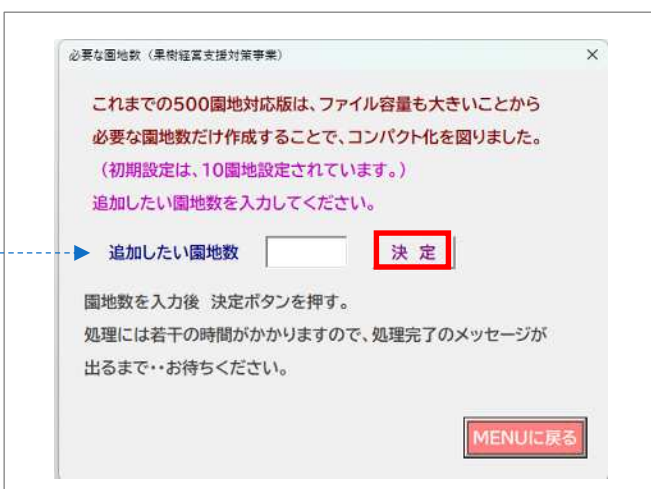


## 05 必要な園地数

これまでの 500 園地対応版は、ファイル容量も大きいことから必要な園地数だけ作成することで、コンパクト化を図りました。

(初期設定は、10 園地設定されています。)

園地数を入力後 【決定】ボタン



# マスタ管理

既に使用するマスタの内容は登録してありますが、各産地協議会名、農業協同組合名、市町村名は、修正する必要があります。

果樹先導的取組支援事業では、下限本数の要件はありませんが、果樹経営支援対策事業の本数が参考値として入っています。

## 06 産地協議会等の登録・修正

産地協議会を登録する場合・・・

【産地協議会名】ボタン

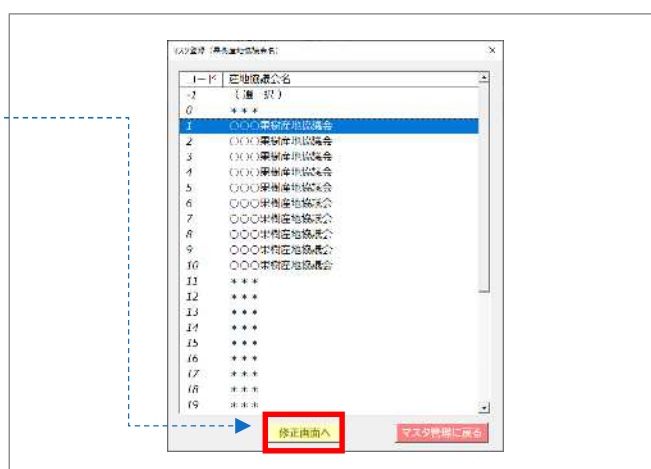
修正したい行をダブルクリックすると更新画面が展開します。

また、【修正画面へ】ボタン

でも更新画面が展開します。

協議会名を入力後、【更新】ボタン更新されます。

※修正も同様の使用です。



## 07 振興品種の登録・修正

(令和5年度版追加機能)

振興品種のリスト化で、事務の効率化と品種別本数管理が図られます。

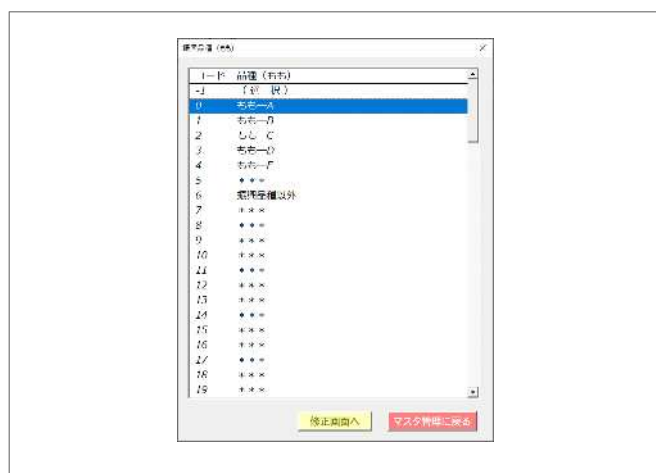
【振興品種】ボタン



登録したい【品名】ボタン



以後の作業は、06 と同じです。



# 計画処理

計画の登録・修正を行います。

## 08 計画の登録・修正処理選択

【計画処理】ボタン



新規登録の場合、【計画(登録)】ボタン

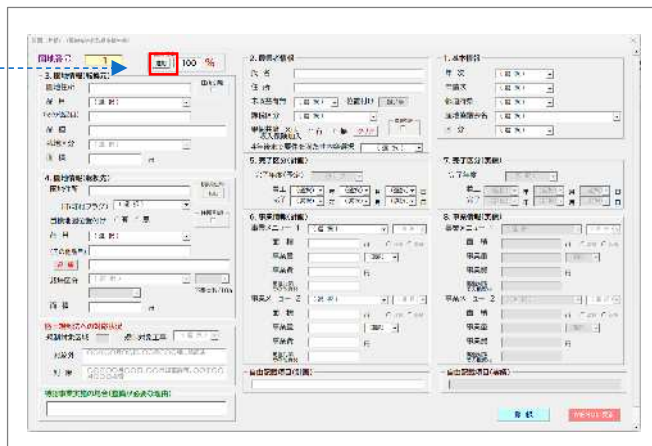
登録した内容を修正する場合、【計画(修正)】ボタン



## 09 画面サイズ変更

計画登録・修正、実績登録の画面では、画面のインチ数が小さい場合、画面が見切れてしまいます。

その場合、画面倍率を100より小さい数を入力し、【適用】ボタン  
サイズ変更できます。



# 10 登録時の留意点

- ☑ リスト BOX は、開いて選択してください。
- ☑ テキスト BOX は、文字・数字を入力してください。
- ☑ 先導的取組支援事業での、棚、雨よけの事業メニューは、「高接」で行います。

4 園地情報(転換先)では、振興品種のリストから登録できるようになります。

【**品種**】ボタン

(混植園地では、複数選択が可能)

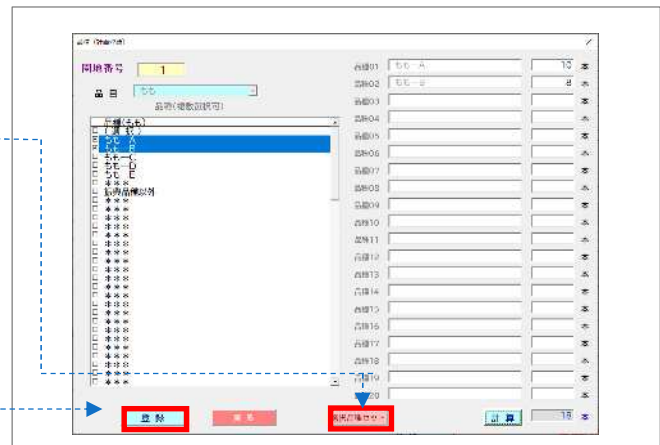
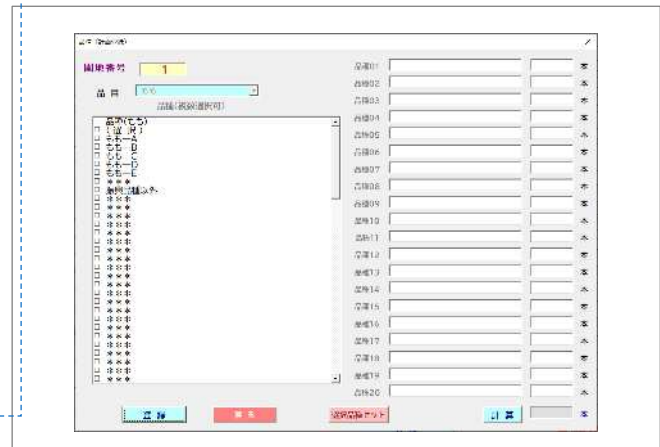
選択後、品種ごと本数管理が必要な場合は、【**選択品種セット**】ボタン

選択品種ごと本数が入力できます。

内容この内容でよろしければ、【**登録**】ボタン

登録された、品種は、計画登録画面 4 園地情報(転換先)品種にセットされます。

(なお、園地番号ごと、品種(本数)はデータ蓄積2に保管されます。)



## 11 修正時の留意点

計画登録内容を修正したい場合は、計画(修正)フォームから処理を行います。

計画申請書の提出にあたり、申請キャンセルが発生した場合は、

【申請キャンセル】のチェックボックス・「YES」とすることで申請書類から除外できます。なお、データ蓄積には残っていますので、誤って申請キャンセルをしてしまった場合等は、「NO」で対応できます。

1つの園地の修正が終わったら忘れずに【修正登録】ボタン

その上で次の園地の修正を行うようにしてください。

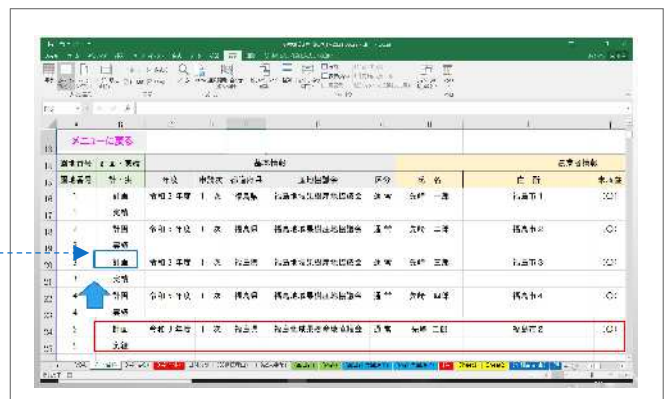
【修正登録】ボタンを押さずに次の園地に移動すると、せっかくの修正が反映されません。

## 12 登録データの並び換え等

園地データを、例えば・支援対象者毎に整列(並べ替え)したい場合などは、メイン MENU の【データ蓄積】ボタン



エクセルシートを展開させて行います。



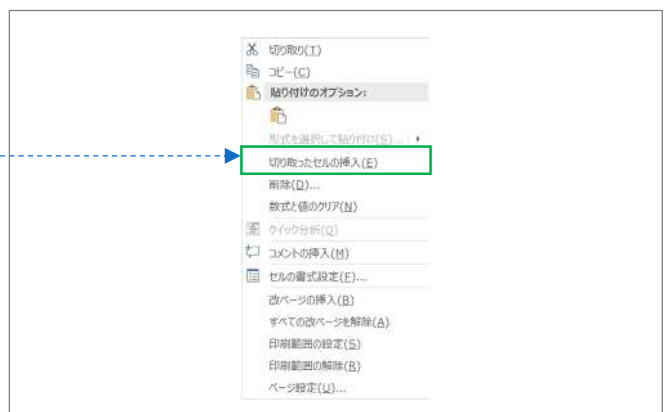
☑ (下のデータを上への場合)

5番園地を3番園地へ並べ替える場合

5番園地の B 列(計画・実績)から CH 列までの 2 行をドラックし切り取る。

3番園地の B 列に右クリックし、切り取ったセルの挿入

を行うことができます。



☑ (上のデータを下への場合)

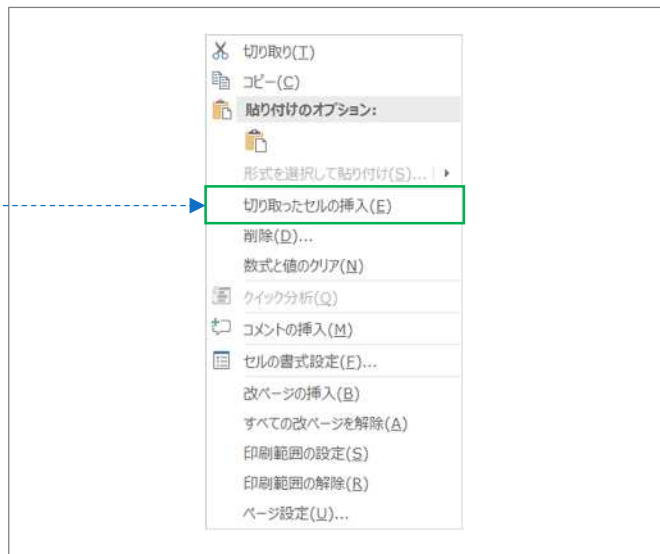
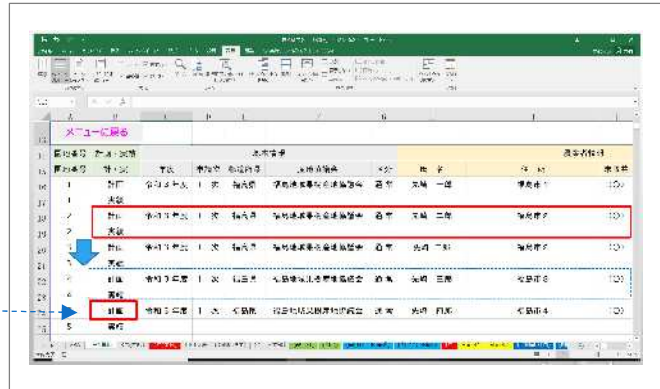
2 番園地を 4 番園地へ並べ替える場合

異動先は、希望する園地番号(4 番園地)+1 へ

切り取ったセルの挿入

を行う。

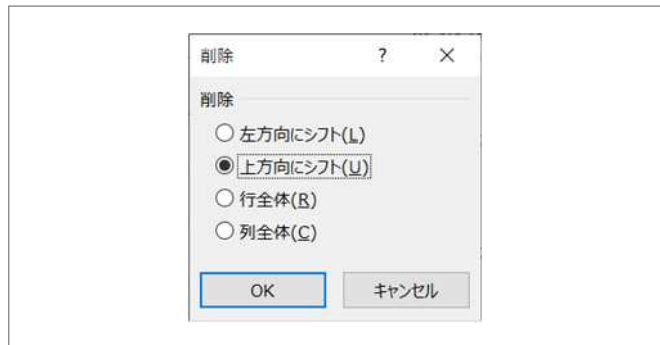
5 番園地の計画のセルで実行



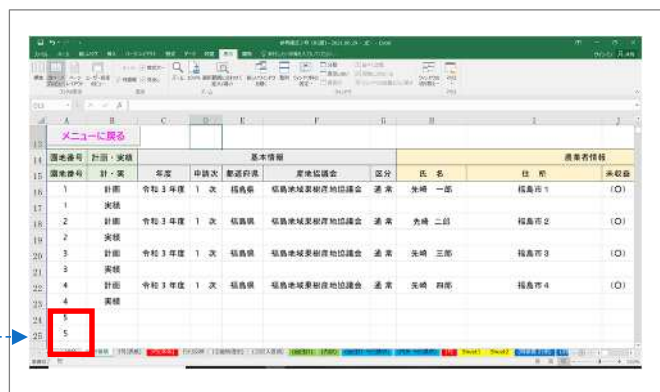
☑ (データを削除する場合)

4番園地を削除する場合・・・B 列 (計画・実績) から CH 列までの 2 行を・・・ドラックし、右クリック・・・削除。

なお、1 園地削除により、A 列に園地番号5が残ってしまうので、5 番園地(最終園地)は、クリアー



※登録データの並び換え等(削除も含む)を行った場合は、データ蓄積2のシートも同様の作業をする必要がありますので、ご留意願います。



# 実績処理

実績の登録・修正を行います。

## 13 登録

【実績処理】ボタン

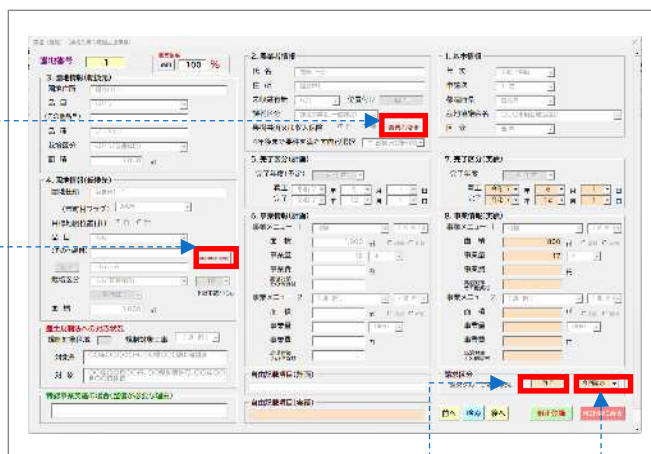


【実績(登録)】ボタン



2回目以降の場合、【既申請を「済」に一括変更】ボタン  
申請回数ごとの管理ができます。

実績の際、2. 農業者情報、4. 園地  
転換先情報の変更が生じた場合  
は、2及び4にある、【変更】ボタン  
修正ができます。



請求区分

1回目、2回目、3回目...

請求時は、今回請求を選択する。

計画承認後やむを得ない事由で、  
事業ができない場合は、事業中止  
とする。

# Maltipage

登録されたデータから、集計表、文書(添書)等の印刷を行います。

## 14 様式 Maltipage

3号様式をはじめとする集計表等です。



## 15 添書 Maltipage

支援対象者からの添書、事前着工届から、出荷団体等からの支払い通知まで一連の文書の作成印刷ができます。

### Page1

支援対象者から産地協議会

### Page2

産地協議会から支援対象者

### Page3

出荷団体等から支援対象者



# 7年度変更点（ポイント）

- ① 改植・新植の集計において細分化(慣行樹形・省力樹形)される様式に対応する修正を行いました。

また、いくつかの県法人から要望をいただいております、中央果実への『改植・新植における樹形別品目栽培区分別集計』の対応を行いました。そのため、既存(これまで使用)マスタを貼り付ける場合は、必要な項目(列)だけの貼り付けを行うよう十分留意願います。

- ② 果樹先導的取組支援事業においては、新たな高温対策資材に対応する機能等の追加を行いました。
- ③ 地域計画における『目標地図の位置付け』に対応する機能等の追加を行いました。(事前に市町村マスタ登録を済ませておいてください。)
- ④ 『一体的』の運用改善に対応する機能等の修正を行いました。

(補足)・・・果樹経営支援対策事業において、計画承認がされており改植・新植が確実に行われることが見込まれる場合は、整備年度が異なる場合も、果樹先導的取組支援事業において果樹棚の導入を行うことが可能となりました。ただし、その場合において果樹経営支援対策事業における新植・改植による補助率は2分の1での支援となります。

マスタは、Sheet1に格納されています。

貼り付けしてもよい列は、以下のとおりです(なお、果樹経と、先導的では、振興品種名の列が違います。

マスタ項目	セル番号	
	果樹経	先導的
産地協議会名	A から B	A から B
都道府県	Y から Z	Y から Z
農業協同組合	AH から AI	AH から AI
市町村名	AJ から AK	AJ から AK
振興品種名	AN から BQ	AP から BS



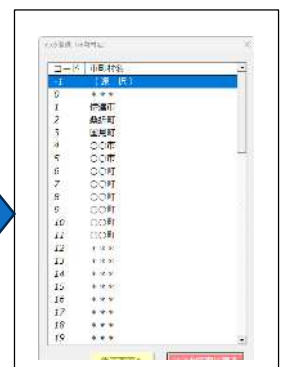
### ③ 『目標地図の位置付け』に対応

園地情報(転換先)へ項目を追加

○市町村フラグ・・(意向書の提出先を判別)

○目標地図の位置付け有無フラグ

事前にマスタ登録(市町村)は済ませておく



#### ④ 『一体的』の運用改善に対応

#### 事業情報一部修正

先導的取組支援事業での、棚、雨よけの事業メニューは、「高接」で行います。(前述のとおり)

果樹棚については、これまで、先導的取組支援事業(改植・新植と一体型)でしたが、果樹経営支援対策事業において、計画承認がされており改植・新植が確実に行われることが見込まれる場合は、整備年度が異なる場合も、先導的取組支援事業において果樹棚の導入を行うことが可能となりました。

例 ●果樹経営支援対策事業

なしのジョイント栽培 (改植) 年度またぎ

●果樹先導的取組支援事業

なしの棚



『一体的』運用が可能

(上記例の場合) 果樹先導的取組支援事業の支援 system においては、事業メニューで『高接』を選択し、『棚』を選択する。

次に改植・新植のいずれかをチェック。

なお、『一体的』運用の場合・・自由記載項目に 果樹経営支援対策事業〇〇年度〇次園地番号〇番『一体的』運用と記載。(果樹経営支援対策事業では、先導的取組支援事業〇〇年度〇次園地番号〇番『一体的』運用と記載。



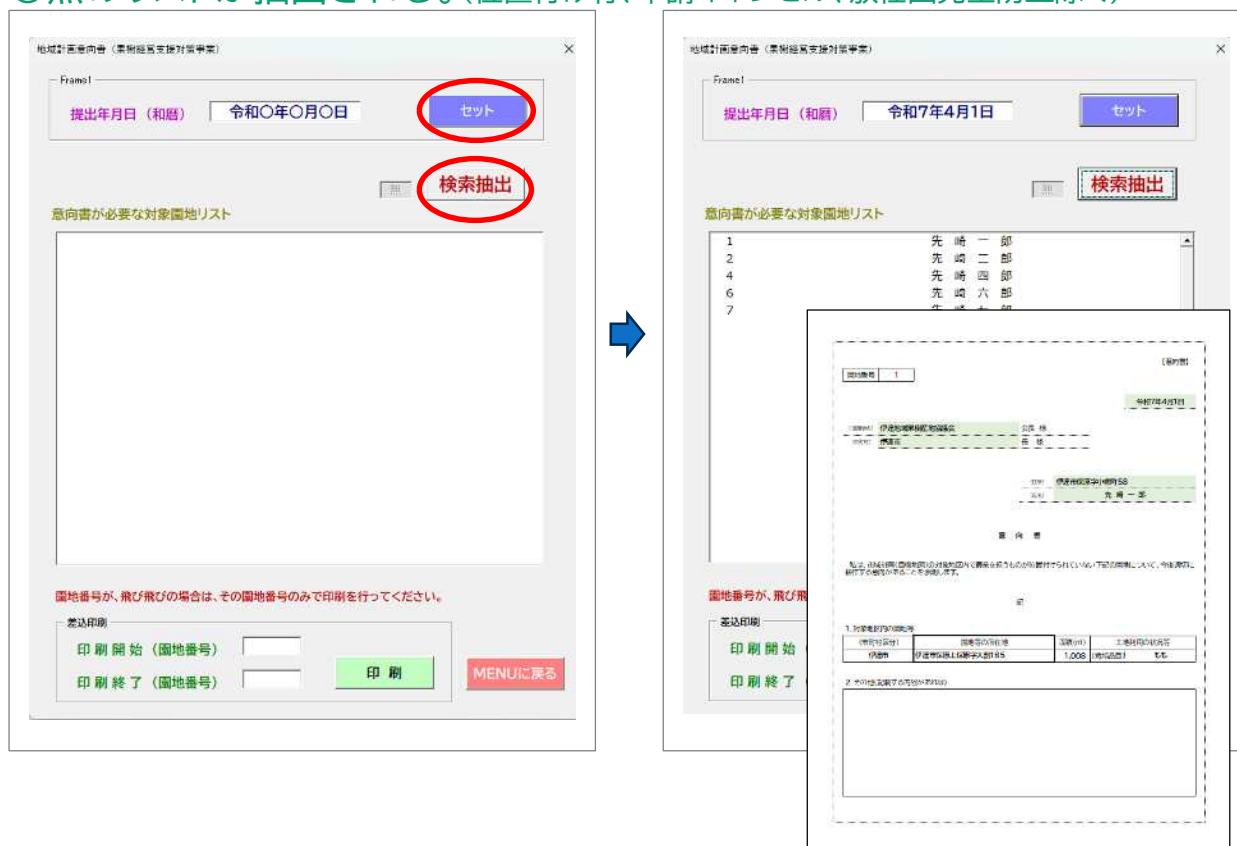


# 04 意向書



○提出年月日を入力し『セット』ボタンを押し、その後に『検索抽出』ボタンを押す。

○無のリストが抽出される。(位置付け有、申請キャンセル、放任園発生防止除く)



## 05 計画の修正

登録内容を修正したい場合・・・計画(修正)フォームから行う

計画(修正) (農林先導的取組支援事業)

園地番号 1 画面倍率 適用 100%

2. 農業者情報

1. 基本情報

3. 園地情報(転換元)

園地住所 福島市1-1

品目 ぶどう

(その他品目)

品種 テラウエア

栽培区分 ぶどう(普通栽培)

面積 1,000 m<sup>2</sup>

4. 園地情報(転換先)

園地住所 福島市1-1

(市町村/ブロック) AA市

目標地図位置付け  有  無

品目 もも

(その他品目)

品種 モモ-A

栽培区分 もも(普通栽培)

面積 1,000 m<sup>2</sup>

盛土規制法への対応状況

規制対象区域  規制対象工事 (選択)

対象外 年月日、県市に確認済

対象 年月日、県知事許可、年月日検査

特認事業実施の場合(整備が必要な理由)

事業メニュー1 改修

面積 1,000 m<sup>2</sup>

事業量 18 本

事業費 円

事業メニュー2 (選択)

面積 m<sup>2</sup>

事業量 (選択)

事業費 円

自由記載項目(計画)

自由記載項目(実績)

計画をキャンセルする場合(YES)

YES  NO

内容修正後は、「修正登録」ボタンを押す

修正登録 MENUに戻る

## 06 計画をキャンセルする場合

計画(修正) (農林先導的取組支援事業)

園地番号 1 画面倍率 適用 100%

2. 農業者情報

氏名 先崎 一郎

住所 福島市1

未収益有無 (〇) 位置付け 担い手

課税区分 課税事業者(一般課税)

果樹共済又は収入保険加入  有  無 クリア

1. 基本情報

年次 令和7年度

申請次 1次

都道府県 福島県

産地協議会名 果樹産地協議会

区分 通常

7. 完了区分(実績)

完了年度 (選択)

着工 (選択)年(選択)月(選択)日

完了 (選択)年(選択)月(選択)日

8. 事業情報(実績)

事業メニュー1 (選択)

面積 m<sup>2</sup>

事業量

事業費 円

事業メニュー2 (選択)

面積 m<sup>2</sup>

自由記載項目(計画)

自由記載項目(実績)

計画をキャンセルする場合(YES)

YES  NO

内容修正後は、「修正登録」ボタンを押す

修正登録 MENUに戻る

# 生産拡大特別枠・・・令和7年度より

令和7年度より、果樹経営支援対策事業及び果樹先導的取組支援事業における「生産拡大特別枠」支援 system を構築しました。

## 01 支援 system 起動

【支援 system 起動】ボタン  
メイン MENU が展開します。



※1 使い方は、これまで通りです。保存についても同様で、令和〇年度第〇次(〇〇事業生産拡大特別枠)〇〇産地協会として都度保存します。

掘削地点

戸数



## 8年度変更点（ポイント）

- ① これまで、「果樹経営支援事業」と「先導的取組支援事業」は、別々のエクセルブックでしたが、（今後、業者保守を行う場合、共通項目及び様式を共用し工数の低減化・費用の圧縮を図るため）令和8年度からは、**1つのブック(合体版)**にしました。**(生産拡大特別枠も同様)**
- ② **果樹経営支援対策事業においても、新たな高温障害発生低減に向けた技術的対策の導入の追加**を行いました。
- ③ 「果樹経営支援事業」は、“みどりチェックシート”、“先導的取組支援事業”は、“環境負荷低減クロスコンプライアンスチェックシート”、一覧表は共通の”環境負荷低減の取組みまとめ表“への修正を行いました。



○シートは、「果樹経営支援事業」と「先導的取組支援事業」の全てのシートが表示されていますが、**どちらかの事業の起動ボタンを押すと、関係するシートのみとなり、左上の事業フラグが変わります。**

**※1 使い方は、これまで通りです。保存についても同様で、令和〇年度第〇次(〇〇事業)〇〇産地協議会として都度保存します。**

**※2 なお、令和8年度(合体版)からは、両事業共通のデータ蓄積の項目配列を変更したでの、令和7年度以前のデータを貼り付けた場合は、エラーになりますので、ご注意願います。**

**マスタを貼り付ける場合は、必要な項目(列)→産地協議会、品目品種だけの貼り付けを行うようご注意願います。**

② 果樹経営支援対策事業においても、新たな高温障害発生低減に向けた技術的対策の導入の追加を行いました。

事業メニューが『高温対策その他資材の時だけ、資材名等を入力できる。登録時に、入力されない場合は、メッセージ(入力不備)が出る。

## 帳票項目並び

### [1] 優良品目・品種への転換(慣行樹形等)

- ・改植・新植・高接

### [2] 省力樹形等への転換

- ・改植・新植

### [3] 小規模園地整備

- ・園内道の整備・傾斜の緩和・土壌土層改良・排水路の整備

### [4] 放任園地発生防止対策

### [5] 用水・かん水設備の整備

### [6] 高温障害発生低減に向けた技術的対策の導入

- ・遮光ネット・被覆資材・細霧冷房・巣箱設置・繭洗浄・その他( )

### [7] 特認事業

- ・園地管理軌道施設の整備・防霜設備の整備・防風設備の整備

### ③ 「チェックシート」関係の修正を行いました。(手順)

## 01 メイン MENU

【支援者から産地協議会へ】ボタンを押します。



## 02 添書(支援者用)

添書(支援者用)のフォームが展開されたら・・・

【みどり・環境チェックシート】ボタンを押します。



## 03 対象者リスト

○申請時記入年月日

環境負荷低減クロスコンプライアンスチェックシートの作成年月日に反映します。

→ 和暦入力後 【セット】ボタンを押します。

○対象者を選択後【セット】ボタンを押します。

○印刷

